

墨田区採用ホームページ



墨田区公式 Twitter



墨田区公式 Instagram



墨田区公式 Facebook



墨田区公式 YouTube



レアチーズ (東向島咖啡店)



S P I D E R (株式会社ヒロカワ製靴)



商店街キッチンカー「すみキチ号」



墨田区 職員採用案内 2023



たらふもなか (御菓子司 白鶴)

墨田区総務部職員課人事担当
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20
TEL 03-5608-6244
✉ SYOKUIN@city.sumida.lg.jp



これが墨田区役所



墨田区長 山本 亨から皆さんへ

墨田区の未来を創造していく上で、区職員は重要な役割を担う存在です。区民の皆さんの声を聞き、同じ目線に立ってその期待に応えていくためには、豊かな発想とスピード感、仕事の効率性を大切にすることが求められます。さらに、区職員としての誇りを持ち「できない理由」ではなく、「できるためにはどうすればよいか」を常に考えられる人を理想の職員像としています。

今、区政の課題は多様化・複雑化していることに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、社会のあり方や価値観にも変化が見られます。「区民のために」を合言葉に、将来にわたって持続可能なまちを創っていくために、皆さんの想像力や行動力、そしてチャレンジ精神をぜひ本区で発揮してください。

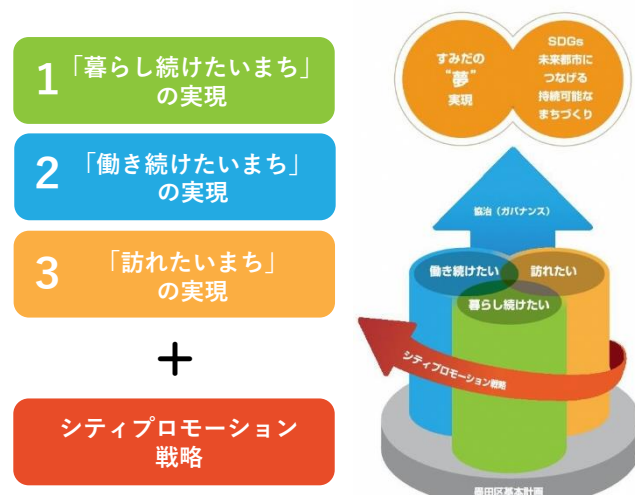
一緒に素晴らしい“すみだ”の未来を創りましょう！



墨田区基本計画(後期) 2022(令和4)年度～2025(令和7)年度

「夢」実現プロジェクトの推進

“夢”実現プロジェクトとは、“すみだの夢”（すみだで暮らす人、働く人、訪れる人の夢や希望がかなえられている状態）の実現に向け、基本計画全体をけん引するプロジェクトのことです。このプロジェクトは右記の3つのプロジェクト事業と、これらの事業をさらに発展させていくための「シティプロモーション戦略」で構成されています。区民や事業者、地域で活躍する様々な団体などと行政が“すみだの夢”を共有し、力を合わせ、それぞれの役割を果たすことにより、その実現をめざしていきます。



基本計画(後期)の新しい2つの視点

- ① SDGs(持続可能な開発目標)
SDGsで掲げる17の目標に、区の施策と事業をそれぞれ結び付け、世界と地域の抱える課題が関連していることを区民や企業・事業者と共有し、区政を推進することでSDGsの達成につなげていきます。
- ② 「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の推進
ICT(情報通信技術)とデータを活用した、利便性の高い区民サービスの提供と効率的な区政運営をめざしていきます。



基本計画の本編はコチラ

墨田区の魅力は、ダイバーシティ

皆さんご存知の東京スカイツリー®がそびえ立つイメージが強い墨田区ですが、自然に親しむ公園や、アートや歴史を楽しむ施設、下町らしい商店街など、いろんな魅力がつまった墨田区をエリアごとにご紹介します。

職員から一言！
狭い路地が多いので、散策するなら自転車がおすすめ！白鬚防災団地は圧巻の光景！

鐘ヶ淵・向島エリア
墨堤の桜に代表される隅田川沿いをのんびり楽しめるスポット。江戸時代からの花園として有名な向島百花園では、四季折々の花に出会えます。狭い路地が網の目のようにのびる向島地区は、アートの発信地としても注目を浴びています。

八広・京島エリア
入っただけで入り組んだ迷路のような街並みが特徴的なこのエリアは、「町工場と昭和レトロが残るまち」。下町情緒を感じさせる路地裏には製造業などを営む工場も多く、昔懐かしい雰囲気が魅力的です。大正から昭和初期にかけての長屋が今も残っているため、下町らしい商店街を楽しむことができます。

吾妻橋・押上エリア
多くの観光客で盛り上がっている東京スカイツリー®の足元で、国際的な観光名所となっています。一方で、昔ながらのお店や雰囲気も残る「新旧文化が融合したまち」。リバーサイドの東武鉄道高架下にある商業施設「東京ミズマチ」は活気であふれています！

両国エリア
すみだ北斎美術館、両国国技館をはじめ、歴史を感じられる場所が、数多く残っており、江戸時代から続く伝統文化を楽しむことができます。また、江戸の伝統グルメ・ちゃんこ料理も有名です！

錦糸町エリア
大規模ショッピングモールや映画館など、充実した娯楽施設が多く立ち並んでおり、音楽、ショッピング、食事など「新しいものでにぎわっているまち」であり、ちょっとしたお出かけに最適な場所。音楽好きにはたまらない「すみだトリフォニーホール」は、オーケストラの鑑賞を臨場感あふれる空間で楽しむことができます。

職員から一言！
キラキラ橋商店街は、2021東京商店街グランプリ最優秀賞を受賞しました！

職員から一言！
川沿いに広がる大横川親水公園を通ると、緑を感じることができて、気分がリフレッシュ！

職員から一言！
庁舎の周りには、東京ミズマチを始め飲食店がたくさんあるから、お洒落なランチが楽しめる！

職員から一言！
両国駅直結の観光案内所では観光マップ、各種イベントのパンフレットなどがもらえます！

墨田 AREA MAP

プロジェクト事業

“すみだの夢”の実現に向けて、墨田区基本計画全体 をけん引するプロジェクト事業をピックアップ！

「暮らし続けたいまち」の実現

防災対策



野澤 諄 Nozawa Shun
都市計画部危機管理担当防災課
令和2年度採用(事務)

地域ぐるみですみだの防災力向上へ

区の防災対策事業に携わっています。

墨田区は、荒川と隅田川に挟まれており全体的に低地であることや、区の北部には木造密集地帯が広がっていることなどから、災害のリスクが高い地域です。これらの特徴があることから、区民の防災意識は非常に高く、区としても防災対策に強く力を入れています。

しかしながら、ここ2、3年は新型コロナウイルスの影響で、各種防災イベントや防災訓練などがなかなか行えず、事業が円滑に進まない状況にあり、コロナ禍における防災対策という課題に直面することとなりました。

そうした難しい状況下ではありましたが、地域の防災訓練や防災講話なども徐々に再開し、区主催の防災イベントも開催できるようになってきました。私自身、入庁してからしばらくの間は、地域の方と共に何かをすることができなかったので、こういった活動の再開はとても嬉しく感じます。他にも、墨田区水害ハザードマップや墨田区防災マップの改訂、SNSを使用した広報活動を行うなど、防災啓発にも積極的に取り組んでいます。

常日頃から防災意識を持ち、地域の方と共に考え行動していくことで、“すみだの防災力向上”に努めていきます。



令和4年度墨田区総合防災訓練の様子

▼ 防災・安全
安心情報



「働き続けたいまち」の実現

子ども・子育て支援の充実



小松 茉莉子 Komatsu Mariko
子ども・子育て支援部子育て支援課
令和元年度採用(事務)

誰もが家庭と仕事を両立できるまちの実現へ

子ども・子育て支援に関する業務に携わっています。

最近の印象に残っている業務としては、保育コンシェルジュによる保育サービス相談へのオンライン導入があります。予算をかけずに限られた既存のシステムをどう活用し、オンライン相談の申込から予約受付、相談業務までのスキームを作っていくか、考えていくのは大変でしたが、ICT推進担当と打ち合わせを重ね、様々なサポートをいただき、導入に向けた新たな体制を構築することができました。運用開始後、実際に利用者が増え、また、利用者の方から子育て中に自宅で相談ができてありがたいと、オンライン相談導入への感謝のお言葉をいただきました。自分の仕事が区民の役に立っていることが実感できた業務の一つとなり、非常に嬉しかったです。

この業務の他にも、子育てガイドブックの作成や子育てアプリの運用、子ども・子育て会議の運営など、業務は多岐に渡りますが、全ての業務が最終的には墨田区の子育て世帯にとって「安心して子育てしながら働くことのできる環境」の充実につながるため、とてもやりがいを感じています。

今後も子育て支援を充実することで、誰もが家庭と仕事を両立できる環境づくりに努めていきます。



保育コンシェルジュによるオンライン相談の様子

▼ 保育サービス
相談について

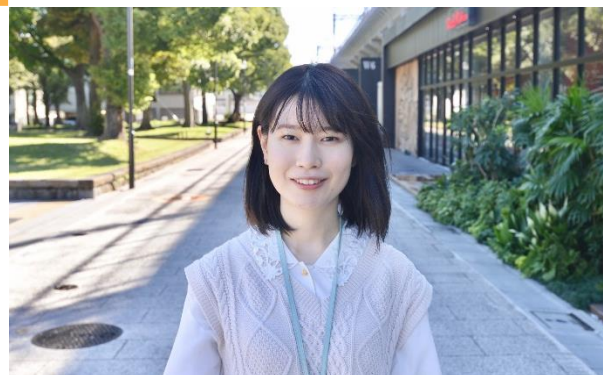


▼ すみだ子育て
応援サイト



「訪れたいまち」の実現

すみだモダン



中村 光希 Nakamura Mitsuki
産業観光部産業振興課
令和元年度採用(事務)

“ものづくりのまちすみだ”を全国へ

ものづくりPR事業「すみだモダン」に関わる仕事に携わっています。

すみだモダンとは、区内でつくられた「商品」や、ものづくりに関わる「活動」を区内外へPRし、“ものづくりのまちすみだ”のブランド価値向上を目指す事業です。具体的には、商品開発支援や催事・展示会への出展、販路開拓支援などを展開しています。

最近では「コロナ禍での販路」を意識し、すみだモダン商品が購入できるネットサイトを開設しました。開設までには、他自治体への調査や、目的と効果見込みをまとめた資料の作成、そして区長へ企画提案を行うなど、大変な点も多くありましたが、大きな達成感と経験を得ました。サイト開設後は、どんな商品がどのタイミングで売れているのかなど、商品市場の動きを学んでいます。

最近では区内の宿泊施設と連携し、すみだモダン商品を体験できる宿泊プランの販売が始まりました。すみだモダンのHPではこれらの取組みの紹介や、区内事業者へのインタビューなど、ものづくりに関するコンテンツを発信していますので、ぜひ一度ご覧ください！

すみだモダンを推進し、訪れたいまちを目指すとともに、実際に訪れた人が墨田区の商品と触れる機会を増やすことで、ものづくりの魅力を広めていきたいです。



すみだモダンポップアップ（錦糸町パルコ）の様子

▼ すみだモダン
公式サイト



シティプロモーション戦略

すみだ伝え合いラボ



関 聖矢 Seki Seiya
企画経営室広報広聴担当
平成30年度採用(事務)

人の温かみが伝わる「すみだ」らしいシティプロモーションへ

シティプロモーションに関わる業務に携わっています。

令和4年3月に策定した「墨田区シティプロモーション戦略プラン」では、区民の方に向けた情報発信として、「どう伝えるか?」、「伝わってるか?」を磨き上げて、さらに地域や区も含めたみんなでの「伝え合い」を創出することを目指しています。

そして、本年度からは、地域団体のみなさんとともに、日頃の広報活動の中で、「どうやったら情報を伝えられるのか?」、「共感してもらえるのか?」などについて話し合うことを通じ、地域のつながりについて考える「すみだ伝え合いラボ」がスタートしました。全国でも前例のない試みで、全体のカリキュラムや進め方について苦労することもあります。毎週打ち合わせをして準備を進めています。また、事業への参加勧奨では、丁寧な関係づくりを心がけ、それぞれの地域団体へ直接足を運び事業の説明を行い、お声掛けした全団体さんから参加いただいてスタートを切ることができて、これからとても楽しみです！

新たなシティプロモーションの推進に向けて、墨田区らしい「人」のつながりを感じる広報活動を進めていきますので、興味をもっていただけたら嬉しいです。



すみだ伝え合いラボの様子

▼ 墨田区シティ
プロモーション
戦略プラン



土木職

佐藤 一樹 Sato Kazuki

都市整備部道路公園課

令和2年度採用



区民や墨田区を利用する人が安心して利用できるインフラを整備していきたい

Q1 現在の仕事内容

私は区内にある老朽化した公園や道路などの工事の設計及び監督を担当しています。公園では全体の再整備や、部分的な遊具の改修、トイレの改築などを行っています。道路では悪くなった舗装などを新しく更新したり、歩道やガードレールの新設などを行っています。関連法規を確認しながら工事の設計を行い、墨田区の基盤となるインフラを整備しています。

Q2 現在の仕事のやりがいや魅力

現在の仕事の最大の魅力は、自分が設計を行った公園や道路がそのまま残ることだと思っています。自分が設計を行った公園などの施設ができた後、笑顔で楽しそうにその施設を利用している人を見かけると、やってよかったなとやりがいを強く感じるができます。地元や企業者などと調整を図りながら設計を行うなど大変な面もありますが、土木職ならではのやりがい、魅力がたくさんあります。

Q3 職場の雰囲気

とても明るい雰囲気です。私の周りの先輩職員や上司はとても優しく丁寧に仕事を教えてくれます。私が分からないことや悩んでいることがあると声をかけてくれたりもします。気軽に質問や相談ができる雰囲気なので、私自身そういった雰囲気に何度も助けられています。



建築職

島田 泰仁 Shimada Hirohito

都市整備部立体化・まちづくり推進担当拠点整備課

平成30年度採用



地域のまちづくりの思いや考えを結集させ、区民が自慢したくなるまちをつくりたい

Q1 現在の仕事内容

曳舟駅周辺で市街地再開発事業によるまちづくり検討業務を担当しています。再開発事業に係る権利者の意向を踏まえたまちづくり計画を立案するほか、事業予定者と連携し、関係機関との調整を円滑に進めることで、墨田区の北部地域の広域拠点にふさわしいまちの実現を目指しています。

Q2 現在の仕事のやりがいや魅力

再開発事業を推進するために、様々な関係者の意見や要望をまとめる必要がありますが、各々に多様な考えがあり、調整は計画通りに進まないことがたくさんあります。その中で、最善の解決策を探り、説明の方法を工夫することで、関係者の理解を得ながら目標地点に到達したときには、何にも代えがたい充実感があります。

Q3 入庁前のイメージとのギャップ

入庁前は、公務員という仕事は窓口対応をしながら事務処理などをしなければいけないので、すごく忙しいイメージがありました。実際には、勤務時間中はとても忙しそうにしている方でも、定時には帰宅している姿をよく目にするので、仕事の仕方や時期によって違うのかもかもしれませんが、ワークライフバランスを大切にしている方が多いイメージです。



福祉職

中島 実鈴 Nakajima Misuzu

福祉保健部高齢者福祉課

平成30年度採用



相談者の気持ちに寄り添い、安心した生活を送れるよう支えたい

Q1 現在の仕事内容

一言でいうと、「高齢者の権利を護る仕事」をしています。高齢者に対する虐待の対応や、第三者の支援が必要とされる高齢者に対する成年後見人の申立てなどです。自席での事務作業はもちろんありますが出張も多く、時には高齢者を保護したり、虐待者から分離したりなど、緊急に対応しなければならないこともあります。

Q2 現在の仕事のやりがいや魅力

仕事内容はハードで大変ですが、担当内で互いに話し合い、情報共有と相談がしっかりできる体制ができているため、一人で抱え込むことなく仕事ができています。重いケースが多いからこそ、無事に高齢者を救い出すことができた時や感謝の言葉をもらった時には喜びとやりがいを感じます。

Q3 仕事をするうえで大切にしていること

一人で抱え込まず、報告・連絡・相談をしっかりとすることです。どんな仕事でもそうだと思いますが、特に今携わっている仕事は人の命にも関わる責任の重い仕事なので、一人で抱え込んで誤った判断をしたり、対応が遅れたりすることはあってはなりません。そうならないためにも、常に同僚や上司と話をすることは意識しようと思っています。



保育士

小林 美寿々 Kobayashi Misuzu

梅若保育園

令和元年度採用



子どもたちの成長を、保護者・職員と一緒に喜び合いたい

Q1 現在の仕事内容

私は現在4歳児の担任をしています。子どもたちと一緒にたくさん遊び、生活や身体、人との関わりなど成長の基盤として大切なことを育てながら保育をしています。日々の保育を振り返り、日誌を記入したり、打ち合わせも欠かせません。早番や遅番もあるため他のクラスの子どもたちの保育、行事の進行など毎日が充実しています。

Q2 仕事をするうえで大切にしていること

笑顔を絶やさないことです。私が笑うと子どもたちも一緒に笑ってくれ、明るくワイワイとした雰囲気がとても幸せです。疲れが溜まり気分も少し落ちてしまったとき、1人の子どもが私を覗き込むようにして満面の笑みを見せてくれたことがありました。その笑顔に救われたと同時に、笑顔は人を元気にしてくれると感じることができました。

Q3 職場の雰囲気

子どもたちと楽しみながら仕事ができるととても温かい雰囲気の職場です。分からないことがあればすぐに先輩に相談できるので、一人で問題を抱えて悩むことはありませんでした。先輩だけではなく、同年代の同僚が多いので、お互いに悩みを共有しながら成長できる環境です。



Q

墨田区を志望した理由は？



私は生まれも育ちも墨田区で、地域への愛着がとても大きいです。就職を考えた際に、なにか地元へ貢献のできる仕事をしたいと考え、住民の方と近い距離で接することのできる墨田区役所を志望しました。

墨田区の伝統や歴史が息づく「和」の雰囲気が地元にはないため魅力を感じました。また、観光でよく訪れていたこともきっかけです。墨田区のことを調べていくうちに、すみだの「夢」実現プロジェクトを知り、「暮らし続けたい・働き続けたい・訪れたいまち」を軸に、人の想いを尊重し、重視する姿勢に惹かれました。



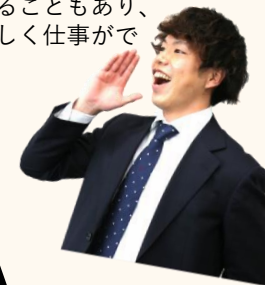
Q

職場の雰囲気は？



とても雰囲気の良い職場です。戸籍係の方だけでなく、他の係の方も優しく接して下さり、窓口課全体が良い雰囲気です。入庁前は、「ちゃんと職場に馴染めるかな」と不安でしたが、仕事について丁寧に指導して下さったり、温かい方ばかりで安心して働くことができています。

とても働きやすい環境だと感じています。技術系の分野が多く難しいことばかりですが、上司や先輩方が一つ一つ丁寧に教えてくださり、成長できる環境が整っています。また、仕事の話をするのもあれば最近の面白いドラマの話などのプライベートの話も気軽にすることもあり、メリハリがあり楽しく仕事できています。



Q

墨田区の面接対策何した？

実際に区内へ出向き、事前に気になっていた場所などを自分の目で確かめるようにしました。書物やインターネットで文字を眺めて情報を得た気になるよりもはるかに有意義だったと思います。本番の面接では自分の考えを素直に伝えることだけ意識して臨みました。

予備校の面接対策講座を受講していました。文章の構成や伝え方、表情などの細かい要素は予備校で教わり、家で練習しました。区の情報などはパンフレットや公式HPで情報収集し、何を聞かれても答えられるように準備していました。あとは、墨田区で働きたい雰囲気を醸し出していましたね。



新人職員

&

A

Q

アフター5やお休みは何してる？

プロ野球が好きなのでよく試合観戦に行くのですが、職場は都心にほどよく近いので気が向いたら仕事帰りにふらっと球場へ寄ったりしています。他区と比較しても、墨田区はどこへ行くにもアクセスはよい方だと思いますのでアフター5は特に充実させやすいのではないのでしょうか。

アフター5は、毎日30分ほど近所を散歩しています。仕事帰りに都心へ出てお買い物することもあります。休日は友達と会ってリフレッシュすることが多いです。気になっていた映画を観たり、本を読んだり、お風呂が好きなのでよくサウナや温泉にも行っています。



Q

墨田区のお気に入りスポットは？

東向島の駅周辺です。私は休日、ストレス発散のためにボウリングをよくするのですが、東向島は墨田区内で唯一ボウリング場がある場所なので、よく足を運びます。昔からあるボウリング場で、従業員の方もとても優しいのでオススメです！

隅田川沿い付近の散歩（ランニング）コースです。本庁舎からも近く、常に人が集まるちょっとしたぎわいの場となっています。また、春になると桜が川沿い一面に咲き誇り豊かな情景を楽しめます。入庁直後はお昼休みにちょくちょく見に行っていました。



Q

仕事で意識していることは？

ただ覚えるのではなく、業務の背景や趣旨を意識して業務に取り組むことです。ただ丸暗記するだけでも仕事はこなすことができますが、なぜこの制度や仕組みがあるのかを知ることによってイレギュラーな事が起きても柔軟に対応できると思います。



Q

楽しく働くためのコツは？

メリハリと御褒美を大事にしています。仕事とプライベートは完全に分けてどちらも中途半端にならないようにしています。やるときはやる、休むときは休むという感じです。また、頑張った日にはアイスを食べるなど普段からちょっとしたご褒美を自分に与えてモチベーションを維持しています。



大島 絵里 Oshima Eri

区民部窓口課
令和4年度採用(事務)

出生届や婚姻届など、戸籍の届出を受理する窓口対応をしています。戸籍の仕事は、お客さまの人生の節目に立ち会う場面が多く、日々様々な方と接する機会があります。私は人と話すことが好きで、そうした大切なイベントのお届けに携わることは、貴重な経験です。難しい内容の戸籍の届けが出ることもあり、その際には戸籍の法律を調べ、時には別の係の人とも協力して、解決したときに大きなやりがいを感じています。



中島 洋介 Nakashima Yosuke

総務部総務課
令和4年度採用(事務)

国で定められた統計調査（基幹統計）に関する業務に取り組んでいます。法定受託事務として国や都からの依頼に基づき各種調査を実施するのですが、そこで得られた調査結果が行政機関だけではなく社会全体で利用される情報基盤となるためとても重要な業務です。「自治体の業務はこういうものがあるのか…」と最初は驚きがありました。区役所が携わる部分が多岐にわたっていることを身を持って感じています。



世嘉良 愛里 Sekaryo Airi

福祉保健部障害者福祉課
令和4年度採用(事務)

障害者団体や事業所に対して運営補助金を支出する業務を主に担当しています。区民の皆さんの大切な税金を扱う業務なので緊張しますが、ミスなく迅速に行えるよう努めています。また、障害のある方が周囲に手助けを求めるために使用するヘルプカードやヘルプシールなどの普及・啓発を行ったり、スマイルフェスティバルといった障害のある方の社会参加や障害者福祉に対する理解を深めるイベント事業も担当しています。



齋藤 空希 Saito Takaki

都市計画部防災まちづくり課
令和4年度採用(事務)

墨田区鐘ヶ淵周辺地区の密集事業を担当しています。災害時の避難通路や円滑な消防活動を行うための道路拡幅及び広場の整備を進めています。土地所有者との折衝や、業者とやり取りするうえで、専門的な知識や経験が必要となることが多く、最初は会話についていくのに必死でした。また、補助金などの財政的な業務もあり多岐にわたる仕事にやりがいを感じています。自分の仕事で災害時に区民の方が一人でも多く救えるよう努めています。



墨田区の“目指すべき職員像”

“区民のために” **4つのワーク**を発揮して、チャレンジする職員

フットワーク

- ・現場に足を運び、社会情勢を踏まえ区政課題をしっかりと把握する
- ・区政課題を自分ごととしてスピード感を持って自ら行動する



ヘッドワーク

- ・最新の情報を把握し、DXを含めて最小の経費で最大の成果を上げる
- ・前例に捉われず考え、チャレンジする
- ・簡潔で伝わる説明力を持つ



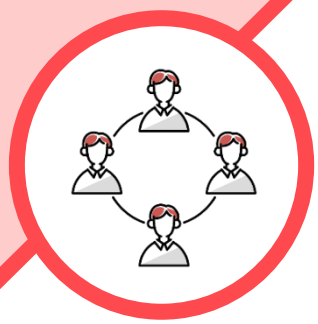
チームワーク

- ・職層や所属に関わらず区民の課題解決にフォーカスするために協力する
- ・お互いの人格や成長に気を配り、高い士気を保つために努力する



ネットワーク

- ・区民や企業と連携して「人つながるすみだ」を実現する
- ・一手間かけて丁寧に信頼関係を醸成する
- ・高い職業倫理を持つ



墨田区が誇る“江戸文化”

伝統が息づく江戸文化発祥の街である墨田区。両国周辺には、多くの相撲部屋が置かれ、ちゃんこ料理店が数多く存在し活気があふれています。また、墨田区で生まれたと言われる浮世絵師「葛飾北斎」の作品を展示する「すみだ北斎美術館」も同地域にあります。



墨田区職員としての関わり方

ここ3年は新型コロナウイルスの影響で中止となっていますが、例年夏に開催されている隅田川花火大会の開催に当たっては、全庁的に職員が連携し、大会運営や警備などに従事します。こうした伝統行事や文化振興について、区民の方や関係機関と協力し、企画・運営することも区職員の役割であり、大きな達成感を得ることができる魅力的な仕事の一つです。地域を大切に、人と人のふれあいを大切にする下町人情が息づくまち・墨田区には、皆さんの力が発揮できる場所がたくさんあります！

墨田区の取組・福利・基本データ

障害者の雇用及び活躍の推進

障害を有する職員が障害特性や個性に応じて能力を有効に発揮することができるよう、障害者雇用に積極的に取り組んでいます。

- ・特別区における「障害者を対象とする職員採用選考」の実施
- ・区独自の会計年度任用職員（オフィスサポーター）の採用
- ・障害者雇用推進チームの設置や障害者職業生活相談員の選任等によるサポート体制の構築 など



総務課・オフィスサポーター

職員派遣

墨田区では、職員の意識改革と資質の向上を図り、区政への効率的な貢献を目的として、民間企業や東京都その他の地方公共団体に職員を派遣し、業務を体験させる派遣研修などを行っています。

■地方公共団体

- ・東京都
- ・江戸川区 など

■民間企業

- ・東武鉄道株式会社
- ・アサヒグループジャパン株式会社
- ・UR都市機構



東武鉄道株に派遣中の庭野主事(左)

職員住宅

本区には、区内各所に職員住宅があります。その時の部屋の空き状況によりですが、一定の要件を満たせば入居することができます。

■入居者の役割

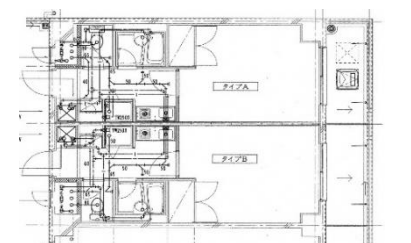
災害時の要員の確保という区の危機管理上、防災に関する一定の役割が与えられ、災害時は、初動対応から従事することとなります。また、平常時においても、年に1回実施される「総合防災訓練」や「職員災害対応訓練」などの訓練に参加するほか、無線機器操作講習会への参加、普通救急救命技能認定の資格取得などが必要となります。

■費用

賃借料及び管理費の50%に相当する額となります。（その他条件により異なります。）

■利便性

自転車通勤をする入居中の職員が多数いるほか、区内から都心へのアクセスもよく、公共交通機関の利便性は良好です。



基本データ (R4.4.1現在)

- 人口 276,800人
- 面積 13.77km²
- 予算 1,227億円（令和4年度）
- 職員数 1,787人
- 採用者数(R4.4.1付)

I 類・III 類・経験者採用 など

事務・技術・福祉・医療技術系48人

II 類採用

保育士19人、歯科衛生士1人



Column

ロゴマークの意味



ひと、つながる。
墨田区

本区に暮らす・働く・訪れる、すべての人に「つながり」の温かさを魅力に感じてもらい、それを地域の力へと変えていきたいという想いと、本区が「これからも『人と人とのつながり』を大切にしながら、未来への道を歩んでいく」という決意を表しています。